

令和7年1月14日

第3向日向市総合計画(案)に関する意見募集の結果と 市の考え方について

「第3向日向市総合計画」の策定にあたり、意見募集（パブリックコメント）を実施しました。

ここに、その結果と提出されたご意見に対する市の考え方を公表します。

1 募集期間

令和6年12月20日(金曜日)から令和7年1月8日(水曜日)まで

2 計画素案の公表場所

- ・日向市ホームページ (<http://www.city.hyuga.miyazaki.jp/>)
- ・日向市役所 市民情報室
- ・日向市役所 総合政策部 総合政策課
- ・東郷総合支所、細島支所、岩脇支所、美々津支所

3 意見提出者（意見数）

市内在住者6名（6件）

4 意見内容及び市の考え方

以下のとおり

(担当：日向市総合政策部総合政策課 政策推進係)

番号	意見内容	市の考え方
1	<p>計画書を拝見しましたが、素人ながら思うのは問題はもっと単純かつ深刻だと感じています。これは日向市だけでなく、宮崎県全体の問題でもあります。そのため、特に若者に来てもらい、住んでもらうのは非常に難しいのではないのでしょうか。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 交通機関と流通の整備不足：宮崎空港しかなく、九州全土へのアクセスが難しいです。電車もバスも往来が少ない。地区によって道路も狭く、整備が不十分で安全性に欠けます。 2. 医療機関の不足：人や動物を含めて医療機関が少なく、安全に暮らせる環境が整っていません。 3. 若者の興味を引くものが少ない：自然とパチンコ以外に娯楽が少なく、若者が興味を持てるものはありません。そのため、多くの若者が東京に移住しています。働く環境も大切ですが、まずはそれ以前の問題と感じます。 4. 文化・娯楽の不足：テレビ番組の放送が遅れるかまたは放送されない。有名チェーン店や興味の持てるイベントも少ない。都会にあるものが田舎には多く欠けています。 5. 労働環境の改善：職権乱用やボランティア、サービス残業といったやりがい搾取。人材不足。業務量の負担増加。カスハラやパワハラなど誰かが我慢を強いられることなど。それらが改善されないこと。 6. 補助金、助成金も少ない。 <p>環境が整わないから人が来るはずもなく、人が増えないから活気も財源も人材も解決しないと思います。</p>	<p>全国的に若い世代の東京一極集中が進む中で、産業界における労働力不足や地域の担い手不足が顕在化しており、本市だけでなく国、県全体の持続的な発展にも影響を及ぼすことが懸念されております。</p> <p>国が行った調査では、東京圏への流入者の移住の背景には「仕事」や「進学先」、「日常生活の利便性」などが挙げられますが、本市においても、市内に大学などの高等教育機関がなく、若者が希望する就職先が少ないことなどから、高校卒業後に進学や就職のために市外に転出する事例があります。その中で、進学による市外転出を抑制することは現実的に難しいと考えていますが、大学等の卒業後に本市に戻って働きたいと思える環境を整えることが重要であると認識しています。</p> <p>以上のことから、「第3向日向市総合計画」では、重点戦略の地域ビジョンに「こどもが故郷に誇りを持てるまち、未来に希望をつなぐまち 日向」を掲げ、本市の将来を担う「こども」に焦点を当て、あらゆる場面で若者や女性が活躍できる環境の充実に向けて、持続可能なまちづくりに取り組んでまいります。</p> <p>また、「コンパクト・プラス・ネットワーク」型のまちづくりを目指し、引き続き、交通機関や医療機関をはじめとした住みやすい生活環境の整備に取り組んでいきたいと考えております。</p> <p>なお、交通インフラの整備や医療機関の充実、移住促進等につきましては、県全体で取り組むべき課題であると認識しておりますので、引続き県や近隣市町村と連携しながら、事業の推進に努めて参りたいと考えております。</p>

番号	意見内容	市の考え方
2	<p>基本目標Ⅰ 子育て・教育 【施策】 1-1 子育て環境づくりの推進</p> <p>①妊娠・出産から乳幼児期にわたる支援の充実</p> <p>②安心して子育てができる支援の充実</p> <p>に関する意見として、どんな施策を行うのか、皆が納得できるように具体的に言うと、「0歳児から2歳児までの保育料の無償化を実施します!」と宣言する。国が3歳から5歳児までの保育料は無償化していますので、市としては、0歳から2歳児までを無償にできれば、生まれてから小学校に上がるまでは、安心して子どもを産み、育てられることとなります。預ける施設によって無償化の条件が異なっている満3歳児の保育料に関しても来年度には同じ条件にしていく必要がある。この無償化を昨年から実施している都城市では、今年4月には0歳から2歳児が2194人から2406人と保育施設への入所児童数が増加しています。日向市では、今年12月に0歳児188人・1歳児287人・2歳児98人・満3歳児255人が認可保育園と認定こども園に入所しています。740人の保育料をまず無償にできないか。市の予算が約319億として、その中の3億くらいでできると思います。この事は今年3月に予算が通っていたはずですが、来年度4月から実施していくべきだと考えます。小中学生の給食費より、0歳児からの保育料無償化を手始めに子育て支援の充実化を図るのが急務である。</p>	<p>本計画では、前期基本計画の計画期間である令和7年度から令和10年度までの4年間で重点的・集中的に取り組む施策を「重点戦略」として取りまとめ、4つの基本戦略に取り組んでまいります。</p> <p>基本戦略のひとつである「安心して子どもを産み育てられるまちをつくる」では、妊娠期から子育て期までの支援の充実を行い、出産希望の実現や子ども・子育ての支援を通じて、子育て世代に選ばれるまちづくりに取り組んでまいります。</p> <p>なお、給食費や保育料の無償化、子ども医療費の助成など、子育て世帯の経済的な負担軽減は、少子化対策における重要な施策の一つであると考えており、早い時期での実現に向けて取り組んでまいります。</p>
3	<p>日向市のテニスコート環境はお倉ヶ浜テニスコートと、サンパークテニスコート、牧水公園テニスコートがあります。</p> <p>サンパーク、牧水公園はわりとキレイなコートですが、お倉ヶ浜のコートは人工芝がめくれて足を引っ掛けたら怪我するようなコートです。</p> <p>修復されてるところもありますが、ツギハギでボールがそこでバウンドするとイレギュラーになります…。県内のテニスコートでここまで最悪なテニスコートはないと思います。修復も素人が判断して修復したようなものになってます。</p> <p>色々な試合をやりたいのですが、恥ずかしくて試合を開催できません。</p> <p>早急に改修していただけないでしょうか。</p> <p>何卒宜しくお願い致します。</p>	<p>お倉ヶ浜総合公園庭球場につきましては、施設の老朽化に伴い芝の損傷が目立ってきている状況であると認識しているところで、したがって、年次的・計画的に毎年、一定の予算を投じながら、その改修・維持・管理に努めてきているところです。</p> <p>今年度につきましては、第5コートを対象として、その補修・修繕を行ったところではありますが、第4コートにつきましても次年度以降となりますが、引き続き補修・修繕を実施することとしているところです。</p>

番号	意見内容	市の考え方
4	<p>①従前の計画の反省、問題点は如何に？ ②前項のことが反映されているか？ ③日向市を発展成長する戦略的、目的は何か？ ④そこに至る具体的、戦術的目標は何か？</p> <p>本計画は従前の焼き直しように見えます。 残念ながら、日向市はどこを目指しているのか不明です。都会の都市ですか、田舎の町ですか？</p>	<p>本計画につきましては、「市民・高校生アンケート」や「市民ワークショップ」、「関係団体等への意見聴取」、「市民提案募集」を行い、幅広く市民の皆さんの声をお聴きしながら策定を進めてきました。</p> <p>昨年5月に設置した「日向市総合計画審議会」の第1回会議では、前計画の成果と課題を整理した「第2次日向市総合計画・後期基本計画 中間成果報告書」を踏まえて、次期総合計画において重点的に取り組むべき施策等について審議を行っております。</p> <p>本計画では、前期基本計画の計画期間である令和7年度から令和10年度までの4年間で重点的・集中的に取り組む施策を「重点戦略」として取りまとめております。</p> <p>重点戦略では、「こどもが故郷に誇りを持てるまち、未来に希望をつなぐまち 日向」を地域ビジョンに設定し、子育て支援や人づくり、雇用や稼ぐ力の創出、市外から人を呼び込む施策、誰もが安全で安心して暮らせる環境の整備などを、4つの基本戦略に基づく8つの主要施策として整理しております。</p> <p>なお、基本戦略に基づく主要施策につきましては、毎年、成果を検証することとしており、社会経済情勢の変化に応じて、新たに重点的・集中的に取り組む必要がある課題が生じた場合には見直すこととしております。</p>

番号	意見内容	市の考え方
5	<ul style="list-style-type: none"> ・男女共同参画社会については、もっとジェンダーフリーに考えても良いのではないのでしょうか。夫婦別性を認めて欲しいとか、同性婚であるとか言ったものでなくても良いのです。「男女共同参画」という表現に違和感というか時代の流れから見てももう少し他の表現はないかと感じます。 ・他県から嫁いできた者が、老後に親を日向市に招きたい(近くで暮らしたい)という希望がある時にどういう暮らしかたがあるか、といったアナウンスがあるといいと感じます。わたしの両親は他県に住んでおり、わたしは一人っ子なので、切実な問題になりつつあります。 ・図書館の複合施設化には期待しています。駐車場の問題、津波対策なども視野に入れ、素敵な施設になるよう願っています。 	<p>本市が令和2年に実施した市民意識調査によりますと、依然として固定的性別役割分担意識が根強く残っており、それが各分野における女性の参画やワーク・ライフ・バランスの実現を妨げる要因になっていることが伺えます。</p> <p>本市では、「市、市民、事業者及び教育に携わる者が協働して、一人ひとりが大切にされるまち日向市」を築くため、平成20年2月に「日向市男女共同参画推進条例」を制定し、現在は、令和4年3月に策定した「第6次日向市男女共同参画プラン」に沿って男女共同参画の推進に取り組んでおります。男女共同参画は、男女平等を実現するための重要な概念であり、性別による役割分担や不平等といった問題に取り組むために必要な表現であると考えております。</p> <p>また、少子高齢化が進行する中で、誰もが安心して暮らし続けられる快適で利便性の高いまちづくりが求められておりますので、住まい・交通・公共サービスなどの生活機能の集約や公共交通網の充実など、重点戦略に掲げた施策を推進しながら、本市の住みやすさや暮らしやすさを積極的に発信していきたいと考えております。</p> <p>図書館につきましては、現在「図書館複合施設整備基本方針」の策定に向けて取り組んでおります。今後は市民ニーズの把握に努めながら、市民の知の拠点、交流の拠点となる新たな図書館複合施設の整備に向けて検討を進めてまいります。</p>

番号	意見内容	市の考え方
6	<p>P16 第4章 まちづくりの重点課題</p> <p>2. 若者が魅力を感じる仕事があるまちをつくる</p> <p>本市の人口減少の要因である若者の人口流出を抑制し、定住につなげるためには、若者が魅力を感じる活力にあふれたまちづくりが重要です。そのため、若者や高齢者など多様な人の働く場所を確保し、やりがいを持って働ける環境を整える必要があります。</p> <p>【意見】</p> <p>目指すべき方向性として、若者や高齢者など多様な人の働く場所を確保するのと併せて、幅広い世代の市民が集える、交流できる場“居場所”の創出が求められていると思います。</p> <p>“居場所”の創出が課題であることを共通認識としておさえたうえで、『市民の知の拠点、交流拠点として複合的な機能を備えた新たな図書館の整備』に向けて取り組むことが肝要かと考えています。</p>	<p>現在、「図書館複合施設整備基本方針」の策定に取り組んでおりますが、新たな図書館が備える機能につきましては、今後、市民ワークショップやアンケート調査などの結果を踏まえて検討を進めていきますので、ご意見をいただきました「幅広い世代の市民が集える、交流できる場“居場所”の創出」という視点につきましても、参考にさせていただきたいと考えております。</p>